

「住宅型有料老人ホームすこやか」等医療法人岐阜勤労者医療協会介護事業所を

ご利用いただいているみなさまへ

2020年6月29日

医療法人岐阜勤労者医療協会

理事長 岩井 雄司

「新型コロナウイルス施設内感染」に関する大切なお知らせ（必ずお読みください）

6月29日に施設内感染の終息を確認しました

7月1日から通常の業務体制になります

「住宅型有料老人ホームすこやか」に入居中の利用者様が、6月14日体調不良で医療機関を受診、翌15日に新型コロナウイルスの陽性が確認されました。直ちに保健所から指導及び助言を受け、当該入居者様と接触のあった職員、入居者様、デイサービス利用者様、ご家族等の調査を行いました。16日から3日間で113人のPCR検査を実施し、すべて陰性を確認しました。その後濃厚接触が疑われる職員、入居者様等47人に2回目のPCR検査を実施した結果、当該利用者様の介護にあたった職員1名の陽性が確認されました。当該職員と接触のあった職員、利用者様、ご家族等27人のPCR検査を新たに実施し、全員の陰性を確認しました。

感染確認後、感染の全容を明らかにするとともに、関係する職員には健康観察、自宅待機等を行い、施設内の消毒や感染拡大防止の対策強化を行ってきました。また、入居者様が利用されていた施設内の「すこやかデイサービスセンター」の休止、縮小をすすめてきました。

本日6月29日、関係する職員や入居者様、利用者様、ご家族等全員の保健所の確認のもと健康観察を終了し、法人として施設内感染の終息を確認しました。この間に、感染対策を強化して、6月27日から「すこやかデイサービスセンター」の営業を再開するとともに、7月1日よりすべての業務を通常通りの体制で再開いたします。入居者様をはじめとして、介護サービスをご利用いただいているみなさまとご家族のみなさま、地域の事業者や住民のみなさまにご心配とご迷惑をおかけしましたことをこころよりお詫び申し上げます。

今回の施設内での感染への対応にあたっては、第一に保健所の助言を得ながら、感染の全容を明らかにし、必要な感染対策を強化し2次、3次の感染拡大を防止すること、第二に、入居者様、サービス利用者様の人権を守り、日常生活に支障をきたすことがないように、代替サービスの提供や法人内他部署の職員の支援で一部サービスの提供を継続してきました。

一方で、心ならずも感染者との接触がなく感染疑いのない当法人の介護サービス利用者様が、近隣の介護事業所のサービス利用を断られる事例が少なからずありました。ご利用者様はじめご家族のみなさま方にはご心配とご迷惑をおかけしたことをお詫びするとともに、地域の事業所の中でこのような対応がとられたことは誠に残念であり、今後解決すべき課題であると思っております。

私たち介護事業者は、新型コロナの感染拡大禍にあっても、利用者様の人権と安全を守り、日常生活に困難をきたさないよう事業所間での連携を強め可能な限りサービスの提供を続けなければならないと考えています。今後も地域の住民のみなさまの健康と生活を守るために、地域内での医療・介護の連携を一層強めていく所存です。

最後に施設内の感染が確認されてから、保健所や岐阜市職員のみなさまには連日ご指導や助言をいただいたことにお礼を申し上げますとともに、利用者様・ご家族様をはじめ岐阜健康友の会や地域のみなさまから、あたたかいご支援や励ましのお言葉などをいただいたことに感謝いたします。引き続き地域のみなさまの医療・介護に関してお役に立てるよう職員一同頑張りたいと思っておりますのでよろしくお願い申し上げます。